

旧



試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

(旧課程科目)

旧地理歴史

『旧世界史A』『旧世界史B』
『旧日本史A』『旧日本史B』
『旧地理A』『旧地理B』

(各科目)
100点

注意事項

1 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選択方法
『旧世界史A』	4～29	受験できる科目数は、受験票に記載されているとおりです。
『旧世界史B』	30～63	
『旧日本史A』	64～91	なお、以下の組合せは選択できません。 ・『旧世界史A』と『旧世界史B』 ・『旧日本史A』と『旧日本史B』 ・『旧地理A』と『旧地理B』
『旧日本史B』	92～121	
『旧地理A』	122～153	
『旧地理B』	154～187	

2 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。特に、解答用紙第1面の解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となることがあります。

3 解答は、解答用紙第1面の解答欄にマークしなさい。例えば、10 と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

6 2科目受験者の試験の進行方法について(2科目受験者のみ確認)

- ① この試験は、前半と後半に分けて実施します。
- ② 前半に解答する科目を「第1解答科目」、後半に解答する科目を「第2解答科目」として取り扱います。解答する科目及び順序は、志望する大学の指定に基づき、各自で決めなさい。
- ③ 第1解答科目、第2解答科目ともに解答時間は60分です。60分で1科目だけを解答しなさい。
- ④ 第1解答科目の後に、答案を回収する時間などを設けてありますが、休憩時間ではありませんので、トイレ等で一時退室することはできません。

注) 進行方法が分からない場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

7 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

旧 地 理 B

(解答番号 ~)

第1問 ランさんたちは、世界各地の島の自然と人間生活とのかかわりについて探究した。この探究に関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点 20)

問1 ランさんは、島の成り立ちは海底を含む大地形と関係があることを学んだ。次の図1中のA～Cは、いくつかの島の位置を示したものである。また、後の表1中のア～ウは、図1中のA～Cのいずれかの島についての、破線で示した範囲*の海底面積を水深別の割合で示したものである。A～Cとア～ウとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

*地球上での形は正円で、実際の面積は等しい。

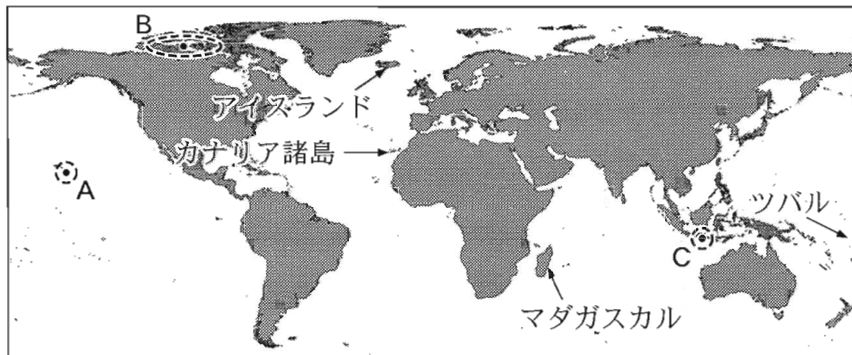


図 1

表 1

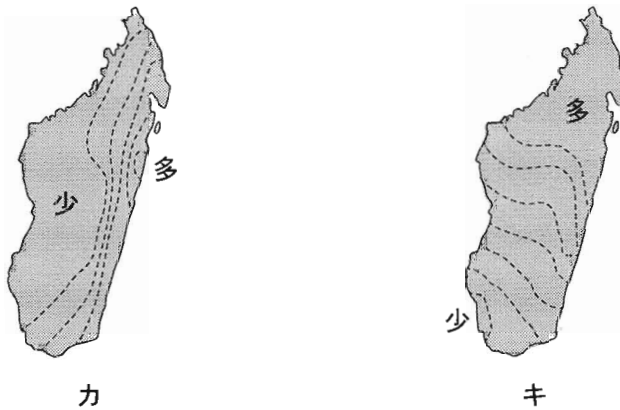
(単位：%)

水 深	ア	イ	ウ
500 m 未満	98.6	41.6	1.4
500～3000 m	1.4	23.5	5.3
3000～6000 m	0.0	32.8	93.3
6000 m 以上	0.0	2.1	0.0

NOAA の資料などにより作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
B	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
C	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 2 サクラさんは、図 1 中のマダガスカル島の降水量分布を調べた。次の図 2 中のカとキは、1 月と 7 月のいずれかの降水量分布を等値線で示したものである。また、後の会話文は、図 2 を見てサクラさんとミドリさんが話し合ったものである。カに該当する月と、会話文中の空欄 F と G に当てはまる語句との正しい組合せを、後の①～⑧のうちから一つ選べ。 2



等値線の間隔は 40 mm。Tadross et al. (2008)により作成。

図 2

サクラ 「カの降水量分布は、南北方向に伸びる山地と(F)の影響を強く受けていると考えられます」

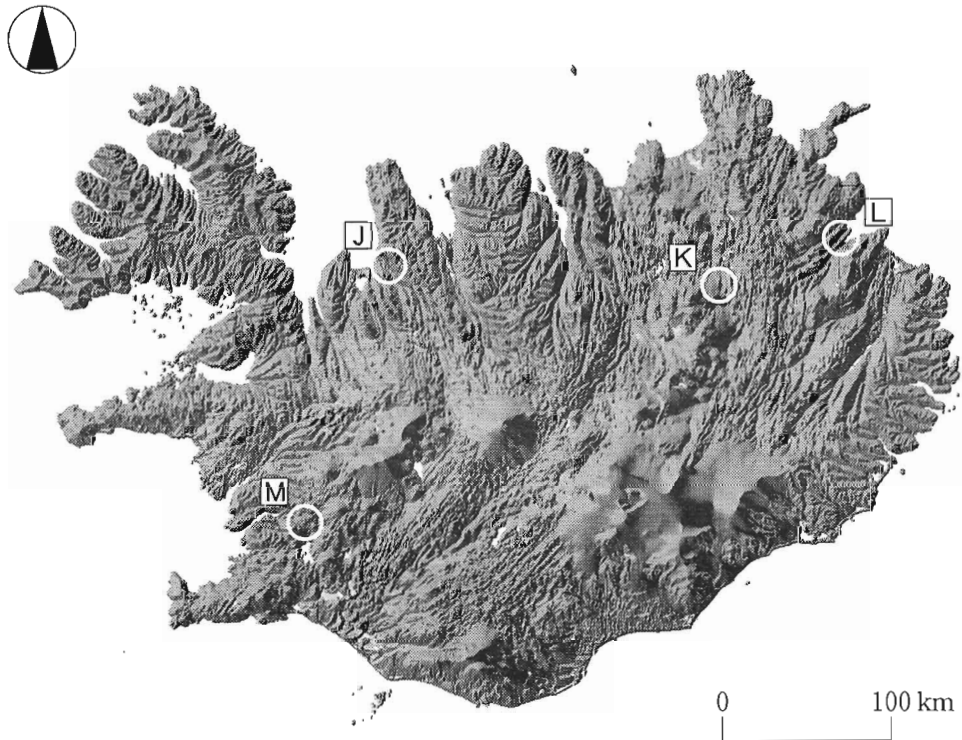
ミドリ 「キの降水量分布には、熱帯収束帯の影響があらわれています。熱帯域から(G)回りの経路で移動してくる熱帯低気圧の影響もありますね」

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
カ	1 月	1 月	1 月	1 月	7 月	7 月	7 月	7 月
F	偏西風	偏西風	貿易風	貿易風	偏西風	偏西風	貿易風	貿易風
G	時計	反時計	時計	反時計	時計	反時計	時計	反時計

旧地理B

問 3 ジョウさんは、図1中のアイスランド島でみられる特徴的な景観について調べた。次の図3は、アイスランド島の地形*の起伏を陰影で表現したものである。また、後の写真1中のJ～Mは、それぞれ図3中のJ～Mの範囲における景観を撮影したものである。J～Mの景観について述べた文章として下線部が適当でないものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 3

*氷河の表面を含む。

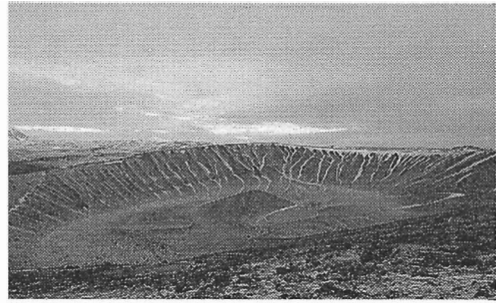


国土地理院の資料により作成。

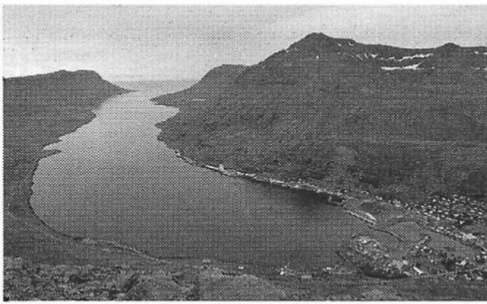
図 3



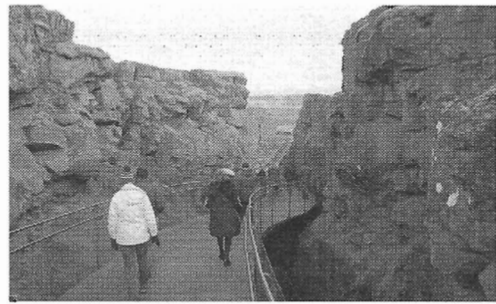
J



K



L



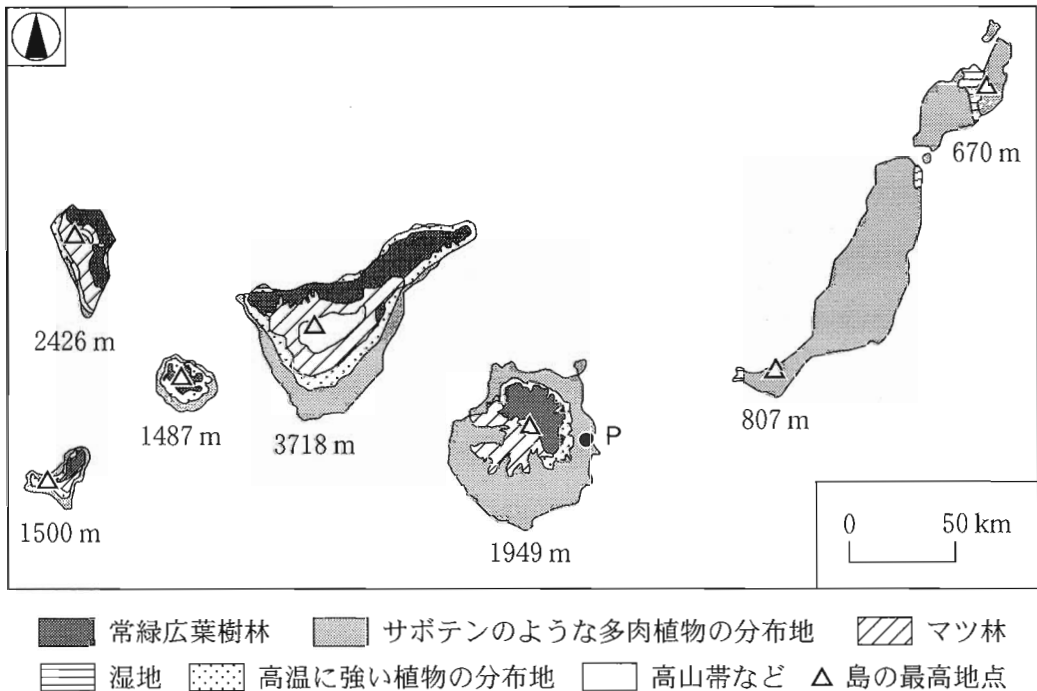
M

写真 1

- ① Jでは、海岸沿いの段丘がみられる。ここは、かつては氷河の下にあった。氷河消失後に低平な土地が隆起したことで形成された。
- ② Kでは、くぼ地がみられる。このくぼ地は、溶食によって、地表が陥没したことで形成された。
- ③ Lでは、水深の大きな湾がみられる。ここは、かつては氷河の下にあった。氷河の侵食によってできた細長い谷が沈水したことで形成された。
- ④ Mでは、細長い谷がみられる。この谷は、プレート境界のうち広がる境界で地殻が引き裂かれたことで形成された。

旧地理B

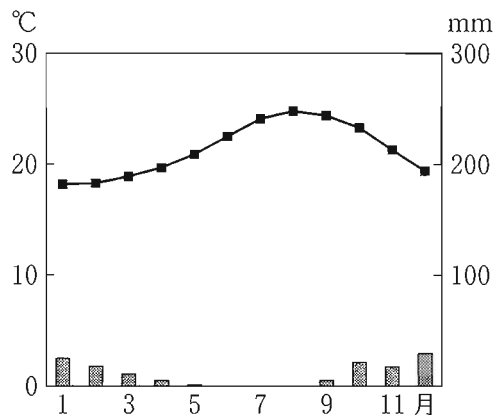
問 4 ミドリさんは、島の植生がその島の環境の影響を受けていることを学び、
 図1中のカナリア諸島の気候と植生を調べた。次の図4は、火山島からなるカ
 ナリア諸島の植生景観などを示した図であり、後の図5は、図4中の地点P
 における雨温図である。図4と図5をもとにした、ミドリさんと先生との会
 話文中の下線部a～cの正誤の組合せとして正しいものを、後の①～⑧のうち
 から一つ選べ。 4



図中の数値は、各島の最高地点の標高。

Pérez de Paz and Caujapé-Castells (2013) などにより作成。

図 4



『理科年表』により作成。

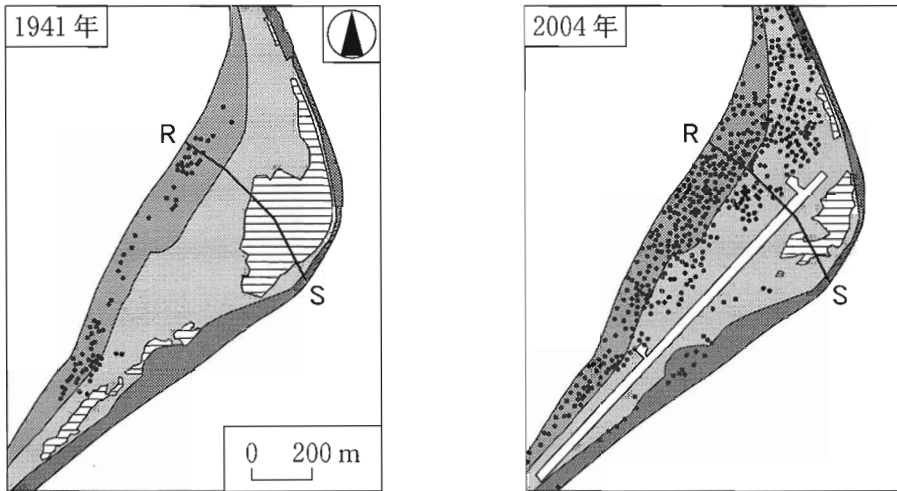
図 5

- 先生 「図4から、島の自然環境と植生分布について考えてみましょう」
- ミドリ 「島の位置や図5の雨温図から、地点Pはステップ気候といえます」
- 先生 「しかし、地点Pの近くには常緑広葉樹林が分布していますね」
- ラン 「その分布には島の地形が影響しているのではないのでしょうか。常緑広葉樹林の分布している島は、そうでない島に比べ、最高地点の標高が a 高いですね」
- ジョウ 「常緑広葉樹林は、ある方向の斜面に多くみられます。この分布は、これらの島々で b 北寄りの風が吹いていることと関係があると思います」
- サクラ 「島周辺の海域には、c 寒流が流れていますね。この海流は島の大気の状態に影響を与えていると思います」
- 先生 「地表付近の湿潤な空気が地形に沿って上昇すると、ある高さで霧が発生します。その部分に常緑広葉樹林が分布しています」

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
a	正	正	正	正	誤	誤	誤	誤
b	正	正	誤	誤	正	正	誤	誤
c	正	誤	正	誤	正	誤	正	誤

旧地理 B

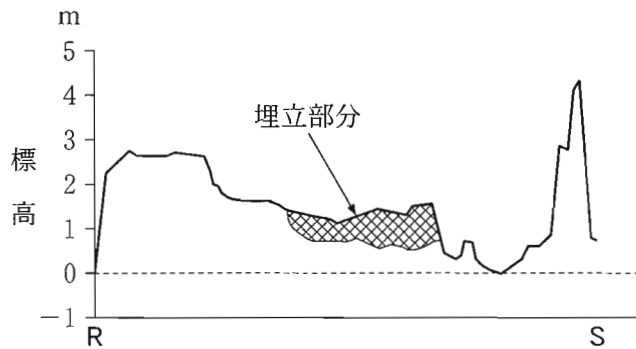
問 5 ランさんは、自然環境の影響を強く受ける島の生活について関心をもち、
 図 1 中のツバルの、環礁の一部であるフォンガファレ島について調べた。次
 の図 6 は、1941 年と 2004 年の島の一部の地形と建物の分布の変化を示したも
 のであり、後の図 7 は、図 6 中の R—S に沿った 2004 年の地形断面図であ
 る。図 6 と図 7 に関することがらについて述べた文として最も適当なものを、
 後の①～④のうちから一つ選べ。 5



波浪によりできた砂の高まり
 台風や暴浪によりできた砂や礫の高まり^{れき}
 マングローブや畑など
 湿地
 ・ 建物 滑走路

山野 (2008) により作成。

図 6



Yamano et al. (2007) により作成。

図 7

- ① 滑走路は、島の中でも標高の高い場所に建設された。
- ② 湿地が縮小したのは、地球温暖化の進行にともなう気温上昇によって湿地の乾燥化が進んだためである。
- ③ 島の西岸部の標高が東岸部に比べて低いのは、外洋に面しており海岸侵食が進んだためである。
- ④ 近年、大潮時に浸水被害が発生しているのは、住宅などの建物が標高の低い場所に拡大したことが一因である。

問 6 これまでの探究をふまえて、島の自然と人間生活とのかかわりについてランさんたちが話し合った会話文中の下線部①～④のうちから、誤りを含むものを一つ選べ。 6

ラン 「日本を含め世界には、火山島が多くあります。小さな火山島で噴火が起こると、溶岩流や火山ガスによる被害を避けるため、住民は島外への避難を強いられることもあります。大規模噴火の場合、①大気中に大量の火山灰がひろがり、世界規模で寒冷化が起こることもあります」

ミドリ 「日本列島は、プレート境界のうち狭まる境界に近く、地震が頻繁に起こっています。プレート境界で発生した②巨大地震にともなう津波は、同じ大洋にある遠く離れた島にも被害を与えることがあります」

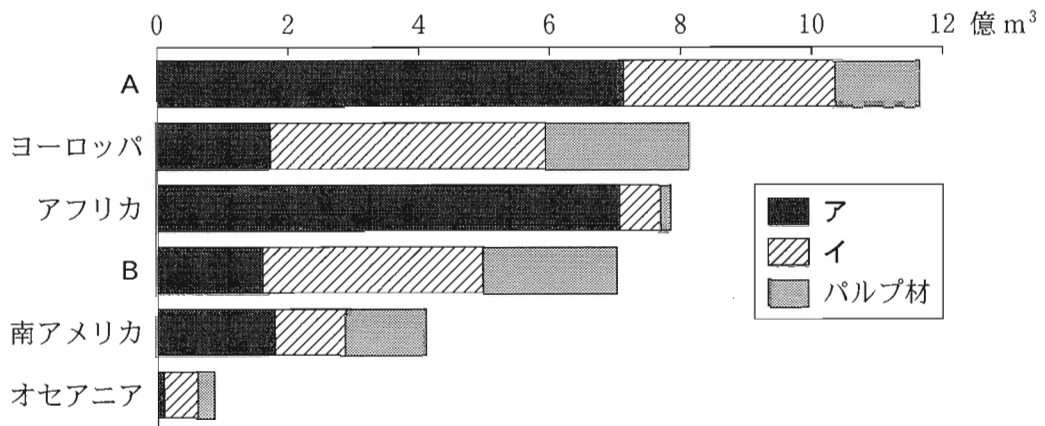
サクラ 「日本列島では、停滞前線や台風による豪雨災害がしばしば起こっています。熱帯や温帯の島では、周囲の海から湿った空気が流入するため、雨がたくさん降ります。降水量の多い島であっても、③地形や地質の影響により、雨水が短時間で海に流出し、しばしば水不足になります」

ジョウ 「日本列島を含め世界の島々は、長期的に島の形を変化させています。④サンゴ礁が^{きよしやう}裾礁から環礁へ形態を変化させる主な要因は、海岸侵食です」

旧地理 B

第 2 問 資源と産業に関する次の問い(問 1～6)に答えよ。(配点 20)

問 1 次の図 1 は、世界のいくつかの地域における木材伐採量と、その用途別内訳を示したものである。図 1 中の A と B はアジアと北・中央アメリカのいずれか、凡例アとイは薪炭材^{しんたんざい}と製材・丸太のいずれかである。北・中央アメリカと薪炭材との正しい組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。 7

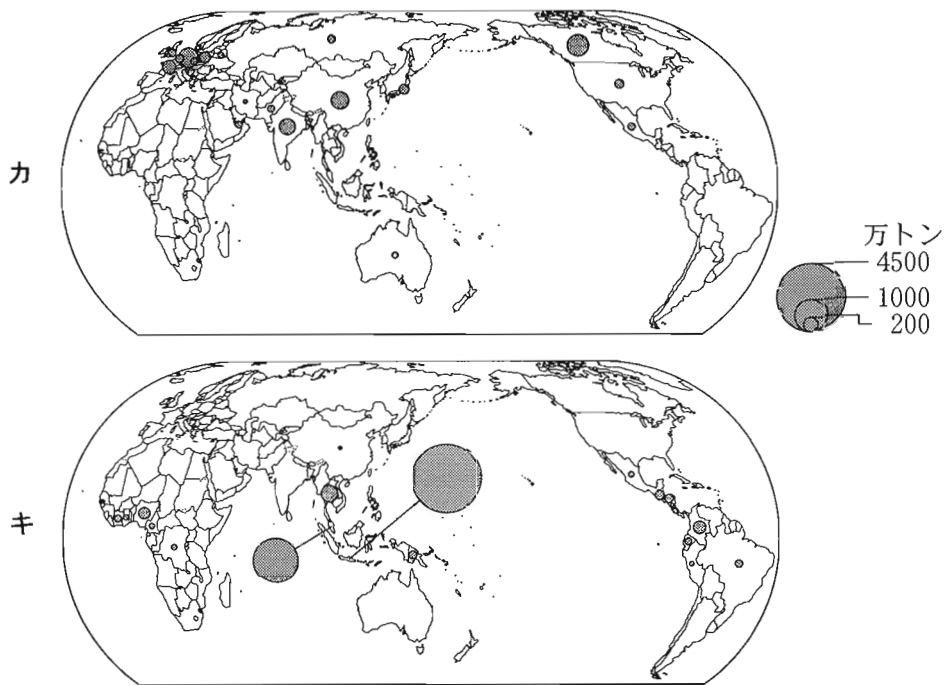


ヨーロッパの数値にはロシアを含む。
統計年次は 2019 年。FAOSTAT により作成。

図 1

	①	②	③	④
北・中央アメリカ	A	A	B	B
薪炭材	ア	イ	ア	イ

問 2 植物油には、様々な用途がある。次の図 2 中のカとキは、菜種油とパーム油のいずれかについて、2020 年の生産量上位 20 か国を示したものである。また、後の文 e と f は、菜種油とパーム油のいずれかの特徴を説明したものである。菜種油に該当する図と文との組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 8



中国の数値には台湾、ホンコン、マカオを含まない。
統計年次は 2020 年。FAOSTAT により作成。

図 2

- e 主に食用に利用されており、かつては灯火にも用いられた。
f 主に食用、洗剤・石鹼・化粧品などの原料として利用され、近年は生産量が急増している。

	①	②	③	④
図	カ	カ	キ	キ
文	e	f	e	f

旧地理 B

問 3 各国の電力の供給源は、資源の偏在や1次エネルギーの供給状況と関連している。次の表1は、いくつかの国を、2019年における1次エネルギー自給率*と1人当たり1次エネルギー供給量**により分類したものである。表1中のP～Rは、オーストラリア、ブラジル、ベトナムのいずれかである。また、後の文章サ～スは、P～Rのいずれかにおける2021年のエネルギー源別の発電量の内訳とその変化を説明したものである。P～Rとサ～スとの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 9

*供給量に占める生産量の割合。

**石油に換算したときの値。

表 1

		1次エネルギー自給率	
		100%未満	100%以上
1人当たり 1次エネルギー供給量	2トン未満	P	Q
	2トン以上	日本	R

IEA, *Key World Energy Statistics 2021* により作成。

サ 水力が約60%、再生可能エネルギーが約20%を占めている。2011年から2021年にかけて、1人当たり1次エネルギー供給量はほぼ変わらない。

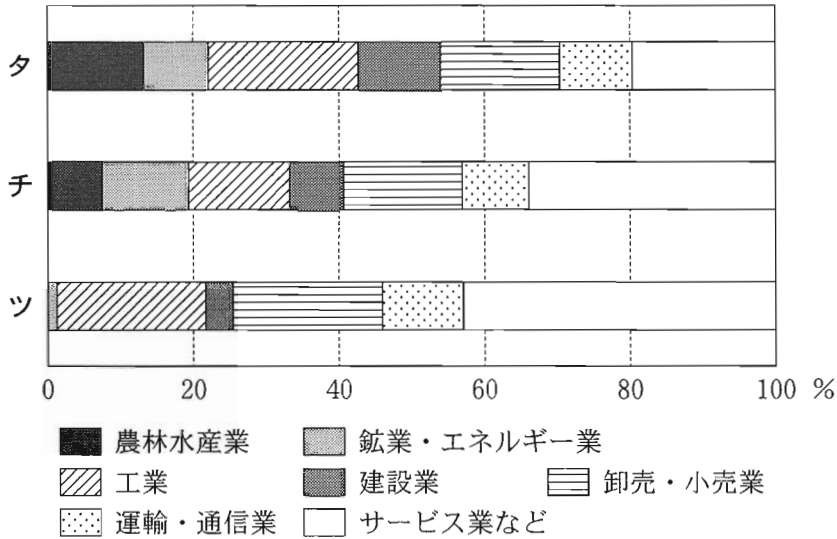
シ 石炭が約50%、水力が約30%を占めている。2011年から2021年にかけて、1人当たり1次エネルギー供給量が約2倍になった。

ス 石炭が約50%、天然ガスが約20%を占め、化石燃料による発電量が多い。2011年から2021年にかけて、1人当たり1次エネルギー供給量は減少した。

	①	②	③	④	⑤	⑥
P	サ	サ	シ	シ	ス	ス
Q	シ	ス	サ	ス	サ	シ
R	ス	シ	ス	サ	シ	サ

問 4 次の図3は、いくつかの国について2019年におけるGDPの産業別割合を示したものであり、タ～ツは、インドネシア、シンガポール、ペルーのいずれかである。国名とタ～ツとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

10



National Accounts-Analysis of Main Aggregates 2019 により作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
インドネシア	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
シンガポール	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
ペルー	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

旧地理B

問 5 次の表 2 は、2022 年における綿織物の輸出額上位 10 か国について、世界に占める割合を示したものである。表 2 に関することからについて述べた文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 11

表 2

(単位：%)

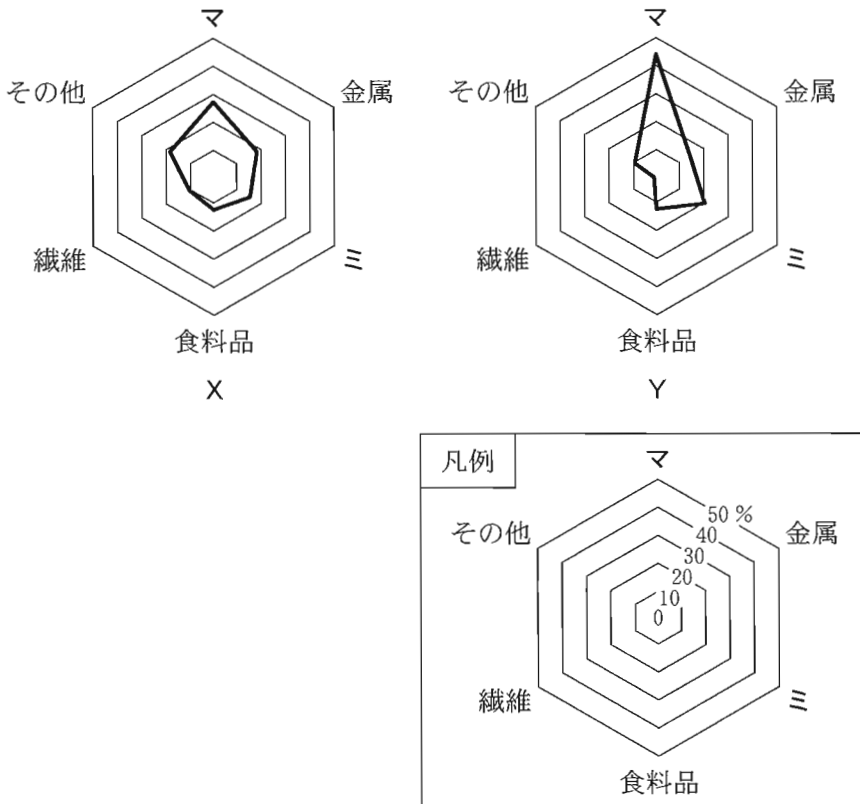
順位	国名	割合
1 位	中国	47.1
2 位	パキスタン	9.1
3 位	インド	9.0
4 位	イタリア	4.2
5 位	トルコ	3.9
6 位	ドイツ	2.3
7 位	オーストリア	1.8
8 位	スペイン	1.6
9 位	ベトナム	1.4
10 位	アメリカ合衆国	1.3

中国の数値には台湾、ホンコン、マカオを含まない。
International Trade Statistics Yearbook 2022 により
 作成。

綿織物の輸出国として、ヨーロッパが中心の時期もあったが、2022 年時点では中国の割合が最も高い。これは、①労働集約型の工業である織物業が、より安価な労働力を求めた結果であると考えられる。輸出額が第 3 位であるインドでは、②デカン高原で栽培されている綿花が綿糸に加工され、織物の原料となっている。

新興工業国の製品との競合に直面している先進工業国では、③製品の企画・開発によって差別化を図り、製品単価を高めることで、世界における競争力を保っている。イタリアでは、④熟練工による付加価値の高い織物業が南部の州に集積している。

問 6 次の図 4 は、日本について、1965 年と 2014 年のいずれかにおける工業の業種別の生産額割合をレーダーチャートで示したものである。図 4 中の X と Y は 1965 年と 2014 年のいずれか、マとミは化学と機械のいずれかである。2014 年と機械との正しい組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。 12



『工業統計表』により作成。

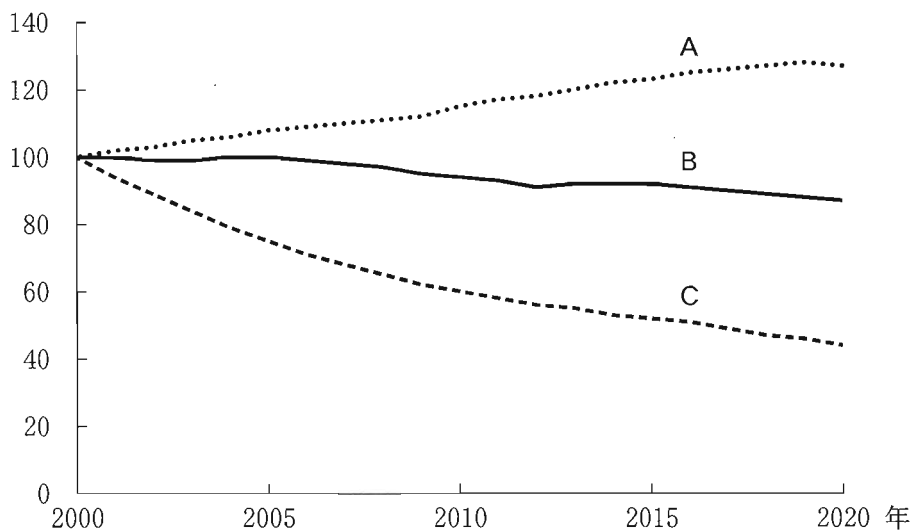
図 4

	①	②	③	④
2014 年	X	X	Y	Y
機 械	マ	ミ	マ	ミ

旧地理B

第3問 人口と都市・村落に関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点 20)

問1 発展途上国の人口増加を理解するためには、人口転換に着目することが重要である。次の図1は、タンザニアにおけるいくつかの指標の推移について、2000年を100とした指数で示したものであり、A～Cは、出生率、乳幼児死亡率、平均寿命のいずれかである。指標名とA～Cとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 13



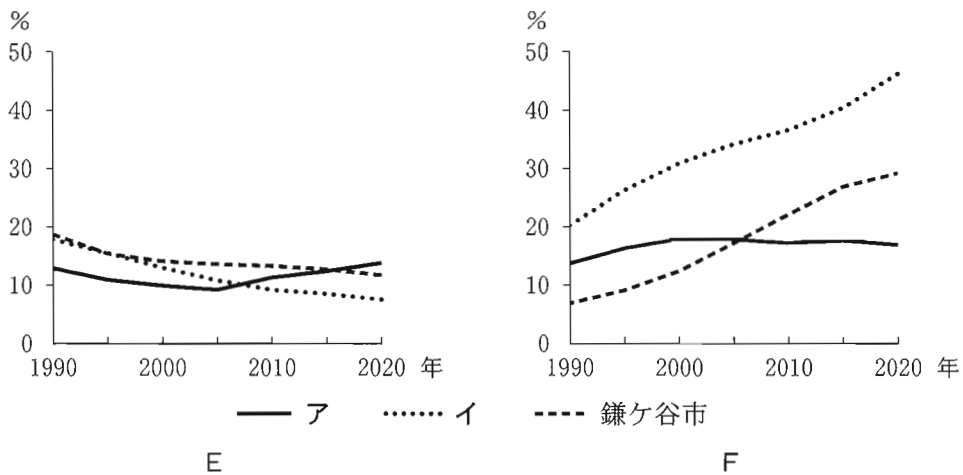
World Bank の資料により作成。

図 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
出生率	A	A	B	B	C	C
乳幼児死亡率	B	C	A	C	A	B
平均寿命	C	B	C	A	B	A

問 2 次の図 2 は、東京大都市圏の都心に位置する東京都港区，東京大都市圏内の郊外に位置する千葉県鎌ヶ谷市，東京大都市圏外に位置する茨城県大子町における，1990 年から 2020 年にかけての 14 歳以下人口割合と 65 歳以上人口割合の推移を示したものである。図 2 中の E と F は 14 歳以下人口割合と 65 歳以上人口割合のいずれか，凡例アとイは港区と大子町のいずれかである。14 歳以下人口割合と港区との正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。

14



国勢調査により作成。

図 2

	①	②	③	④
14 歳以下人口割合	E	E	F	F
港 区	ア	イ	ア	イ

旧地理B

問 3 グローバルな企業活動は、世界都市の発展をもたらしてきた。次の表1は、いくつかの国について、2000年と2020年の国全体における巨大企業*の本社数と、それぞれの国の首都における2020年の巨大企業の本社数を示したものである。表1中の①～④は、イギリス、オランダ、韓国、中国のいずれかである。韓国に該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。 15

*総利益が世界上位500位以内の企業。

表 1

	国全体における巨大企業の本社数		首都における巨大企業の本社数 (2020年)
	2000年	2020年	
①	37	21	15
②	11	14	12
③	11	13	4
④	9	124	55

中国の数値には台湾を含まない。FORTUNEにより作成。

問 4 都市の景観は、それぞれの都市の歴史的背景などによって異なる。次の写真 1 は、ナイロビ、パリ、メルボルンの景観について、都心から都心周辺部* と、都心周辺部から都心の、いずれかの方向で撮影したものである。都心周辺部から都心を撮影したものをすべて選び、該当するものを過不足なく示した選択肢として最も適当なものを、後の①～⑧のうちから一つ選べ。 16

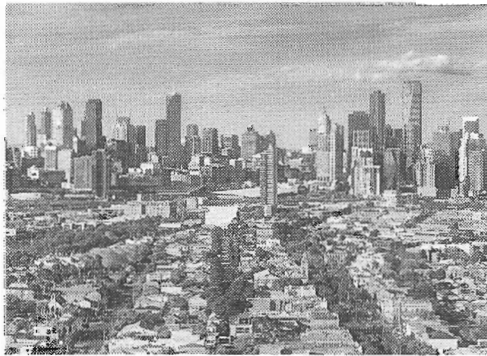
*都心周辺部には、副都心や新都心と呼ばれる地区を含む。



a ナイロビ



b パリ



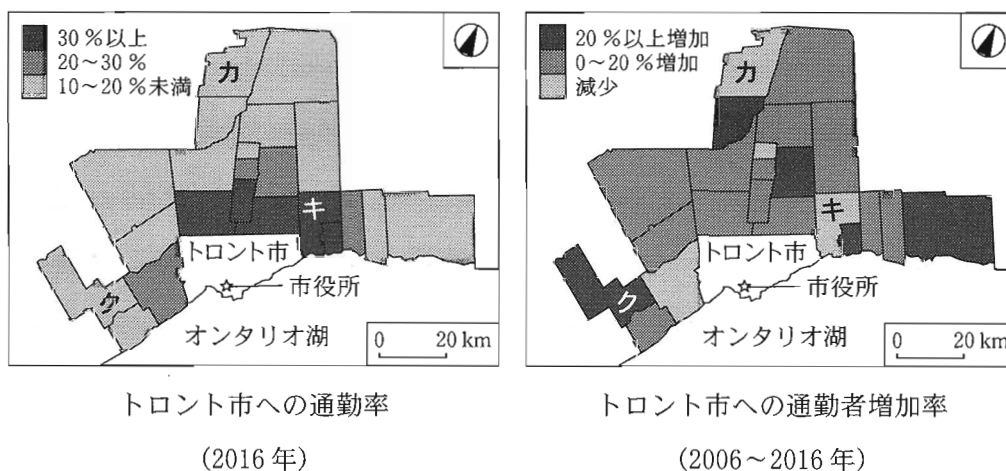
c メルボルン

写真 1

- ① aとbとc ② aとb ③ aとc ④ bとc
 ⑤ aのみ ⑥ bのみ ⑦ cのみ ⑧ 該当するものはない

旧地理 B

問 5 大都市圏の変化は、居住地と就業地間の移動である通勤に着目することにより理解することができる。次の図 3 は、カナダのトロント市周辺で、2016 年のトロント市への通勤率が 10 % 以上の自治体について、トロント市への通勤率と、2006 年から 2016 年にかけてのトロント市への通勤者増加率を示したものである。図 3 に関することがらについて述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 17



Statistics Canada の資料により作成。

図 3

- ① カでは、2006 年から 2016 年の間に、トロント市に立地する企業の社員向け住宅が多く建設されたと考えられる。
- ② キでは、トロント市への通勤率が高く、通勤によるトロント市との結びつきは、2006 年から 2016 年の間に強まったと考えられる。
- ③ クでは、2006 年から 2016 年の間に住宅地の開発が進み、この地域はトロント市のベッドタウンとして成長したと考えられる。
- ④ トロント市への通勤率の高低には、トロント市からの距離の長短は影響を与えていないと考えられる。

問 6 日本では、伝統的な集落形態が残っている地域がみられる。次の図4は、いくつかの集落を示した地理院地図であり、後の文J～Lは、図4中のサ～スのいずれかについて述べたものである。サ～スとJ～Lとの組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 18

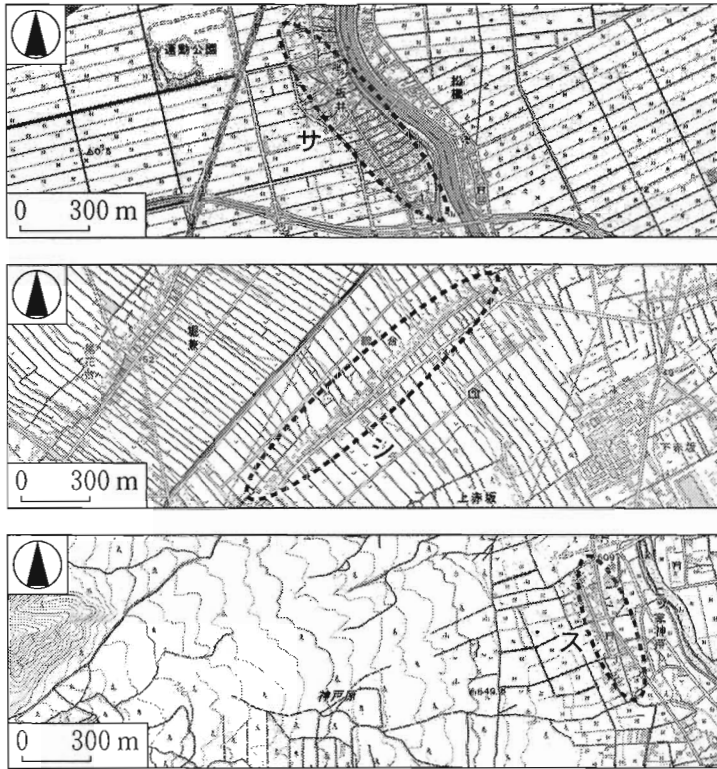


図 4

- J 水害を避けるため、周囲よりわずかに高い場所に集落が立地している。
- K 台地上の集落で、道路沿いの住居の背後に耕地が短冊状に配列している。
- L 湧き水を得やすい場所に集落が立地している。

	①	②	③	④	⑤	⑥
サ	J	J	K	K	L	L
シ	K	L	J	L	J	K
ス	L	K	L	J	K	J

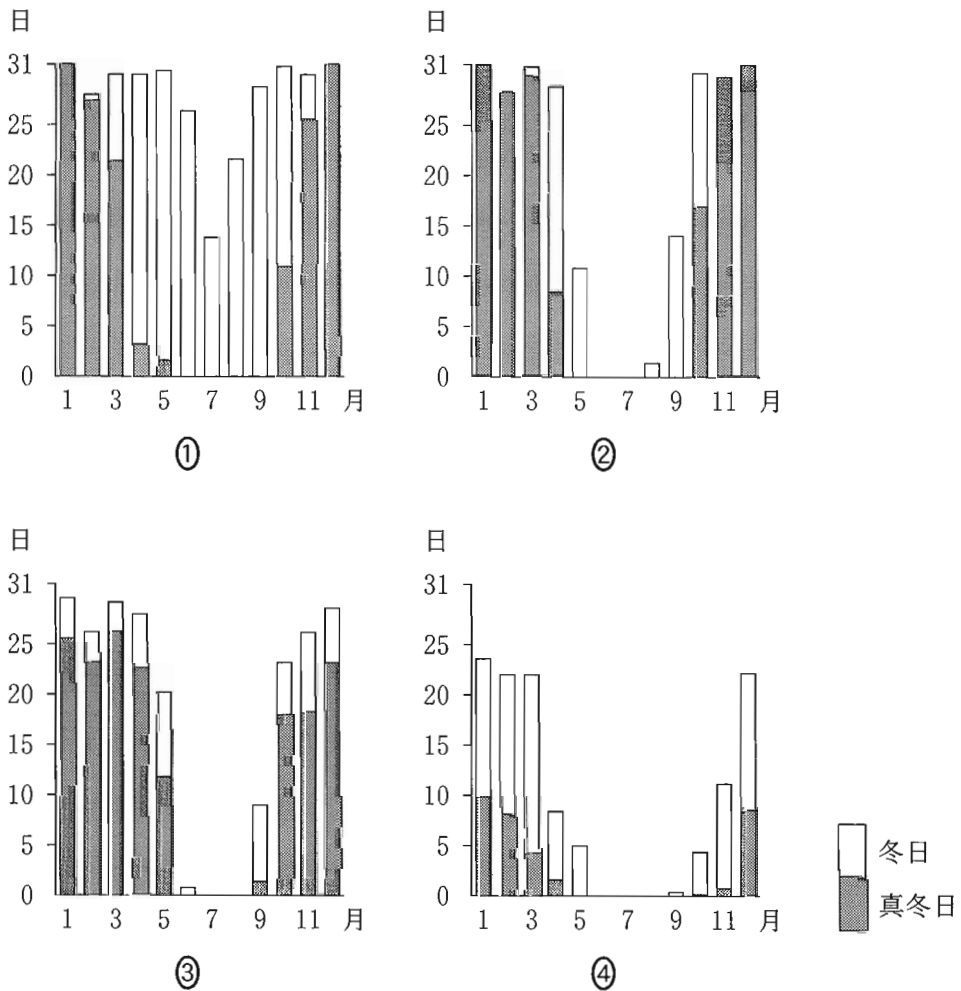
旧地理B

第4問 寒冷地域と高山地域に関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点 20)

問1 次の図1中の①～④は、後の図2中の地点A～Dのいずれかにおける月別の冬日*と真冬日**の日数を示したものである。地点Dに該当するものを、図1中の①～④のうちから一つ選べ。 19

*最高気温が0℃以上かつ最低気温が0℃未満の日。

**最高気温が0℃未満の日。



2018～2022年の平均値。気象庁の資料により作成。

図 1



図 2

問 2 寒冷地域の土地被覆*は、地形や気候の影響を受けて場所によって異なる。
 次の表 1 中の①～④は、図 2 中で同じ緯度帯に位置する四角の範囲ア～エのい
 ずれかにおける土地被覆の面積割合を示したものである。イに該当するもの
 を、表 1 中の①～④のうちから一つ選べ。 20

*土地の地表面の状態。

表 1

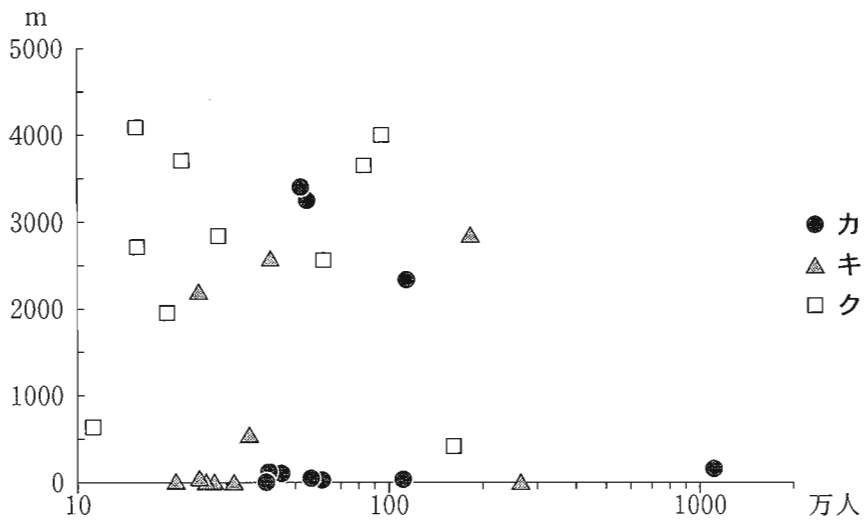
(単位：%)

	①	②	③	④
森 林	98.0	88.8	21.8	0.0
低木・草地	1.9	0.9	78.1	33.0
水 域	0.1	8.8	0.1	4.3
氷河・氷床	0.0	0.0	0.0	62.7
その他	0.0	1.5	0.0	0.0

国土地理院の資料により作成。

旧地理 B

問 3 アンデス山脈周辺では、標高の高い地域で古くから都市が発達した。次の図 3 は、アンデス山脈周辺のいくつかの国における人口上位 10 都市の標高と人口を示したものであり、凡例カ～クは、図 2 中のエクアドル、ペルー、ボリビアのいずれかである。国名とカ～クとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 21



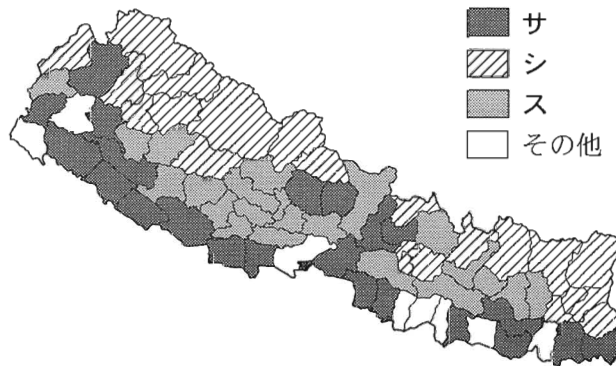
統計年次はエクアドルが 2021 年，ペルーが 2022 年，ボリビアが 2010 年。
国際連合の資料などにより作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
エクアドル	カ	カ	キ	キ	ク	ク
ペルー	キ	ク	カ	ク	カ	キ
ボリビア	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問 4 高山気候がみられる地域では、標高に応じて栽培される農産物が変化する。次の図 4 は、図 2 中のネパールについて、各地区で最も生産量の多い農産物を示したものであり、凡例サ～スは、米、ジャガイモ、トウモロコシのいずれかである。農産物とサ～スとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

22



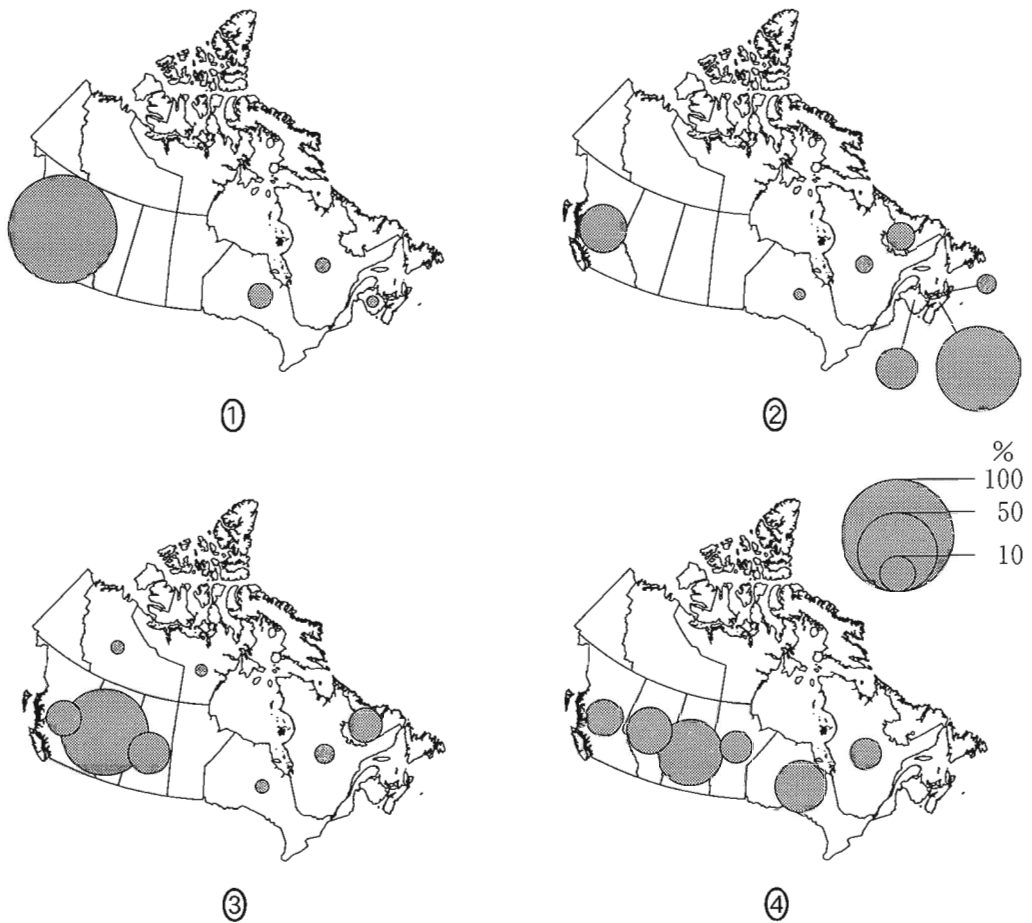
統計年次は 2018～2019 年。
ネパール農業畜産開発省の資料により作成。

図 4

	①	②	③	④	⑤	⑥
米	サ	サ	シ	シ	ス	ス
ジャガイモ	シ	ス	サ	ス	サ	シ
トウモロコシ	ス	シ	ス	サ	シ	サ

旧地理 B

問 5 カナダでは、地下資源の分布や自然環境の違いを反映して、主要な産業が地域によって異なる。次の図 5 は、いくつかの輸出品目について、それぞれの州の輸出額がカナダ全体の輸出額に占める割合を示したものであり、①～④は、鉱産資源、水産物、農畜産物、林産物のいずれかである。鉱産資源に該当するものを、図 5 中の①～④のうちから一つ選べ。 23

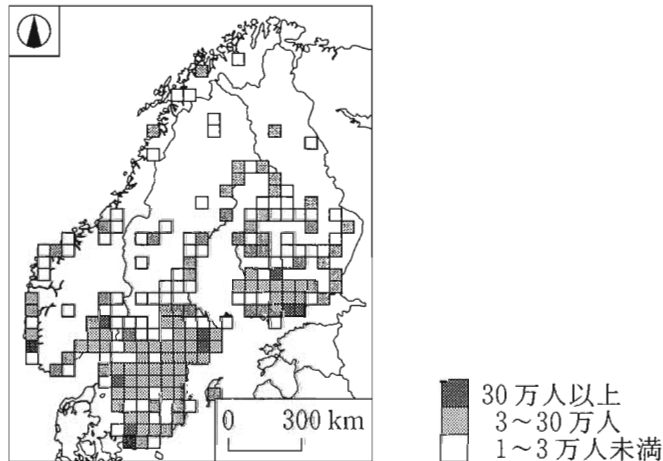


割合が 1 % 以上の州のみを示している。

統計年次は 2019 年。Statistics Canada の資料により作成。

図 5

問 6 次の図 6 は、スウェーデン、ノルウェー、フィンランドの人口分布を 50 km メッシュで示したものである。また、後の表 2 は、これらの国における国内移動での航空と鉄道の乗客数を示したものであり、マとミはノルウェーとフィンランドのいずれか、XとYは航空と鉄道のいずれかである。ノルウェーと航空との正しい組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。 24



メッシュのない範囲は 1 万人未満またはデータなし。
統計年次は 2022 年。Statistics Sweden の資料などにより作成。

図 6

表 2

(単位：千人)

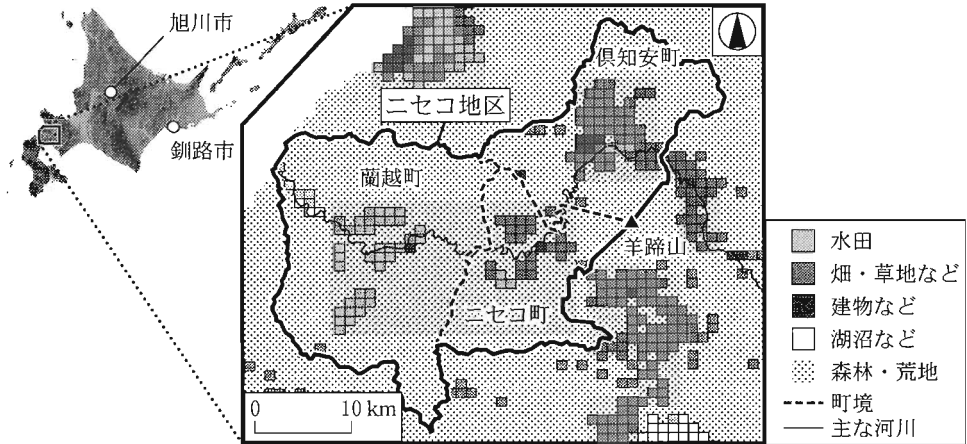
	スウェーデン	マ	ミ
X	231,916	76,058	66,391
Y	4,210	1,760	14,757

統計年次は 2022 年。Eurostat により作成。

	①	②	③	④
ノルウェー	マ	マ	ミ	ミ
航空	X	Y	X	Y

旧地理B

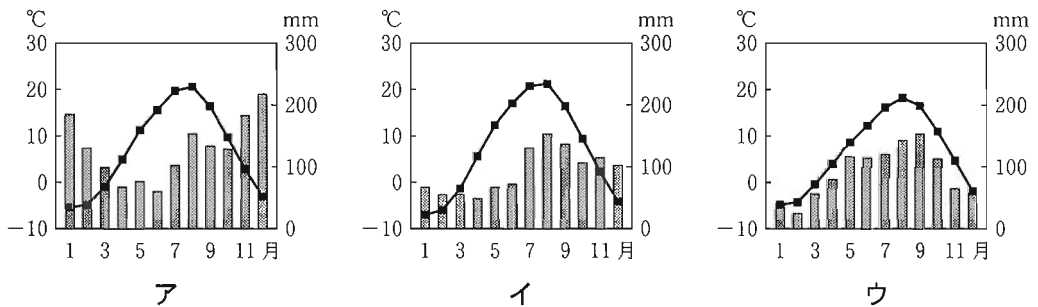
第5問 高校生のミウさんたちは、修学旅行の機会を利用して北海道の倶知安町、ニセコ町、蘭越町からなるニセコ地区で地域調査を行った。次の図1を見て、この地域調査に関する後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 20)



国土数値情報などにより作成。

図 1

問1 ミウさんたちは、ニセコ地区の気候の特徴を理解するため、北海道内の他の都市の気候と比較した。次の図2は、図1中のいくつかの市町における雨温図であり、ア～ウは倶知安町、旭川市、釧路市のいずれかである。市町名とア～ウとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 25

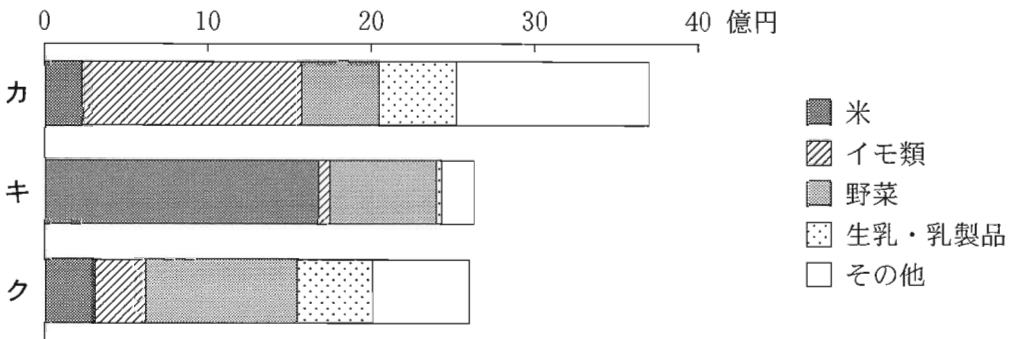


気象庁の資料により作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
俱知安町	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
旭川市	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
釧路市	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 2 ミウさんたちは、ニセコ地区の各町における農業の特色が、図1のメッシュで示した土地利用と関係していることに気づいた。次の図3は、ニセコ地区の各町の農畜産物別産出額を示したものであり、カ～クは、俱知安町、ニセコ町、蘭越町のいずれかである。町名とカ～クとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 26



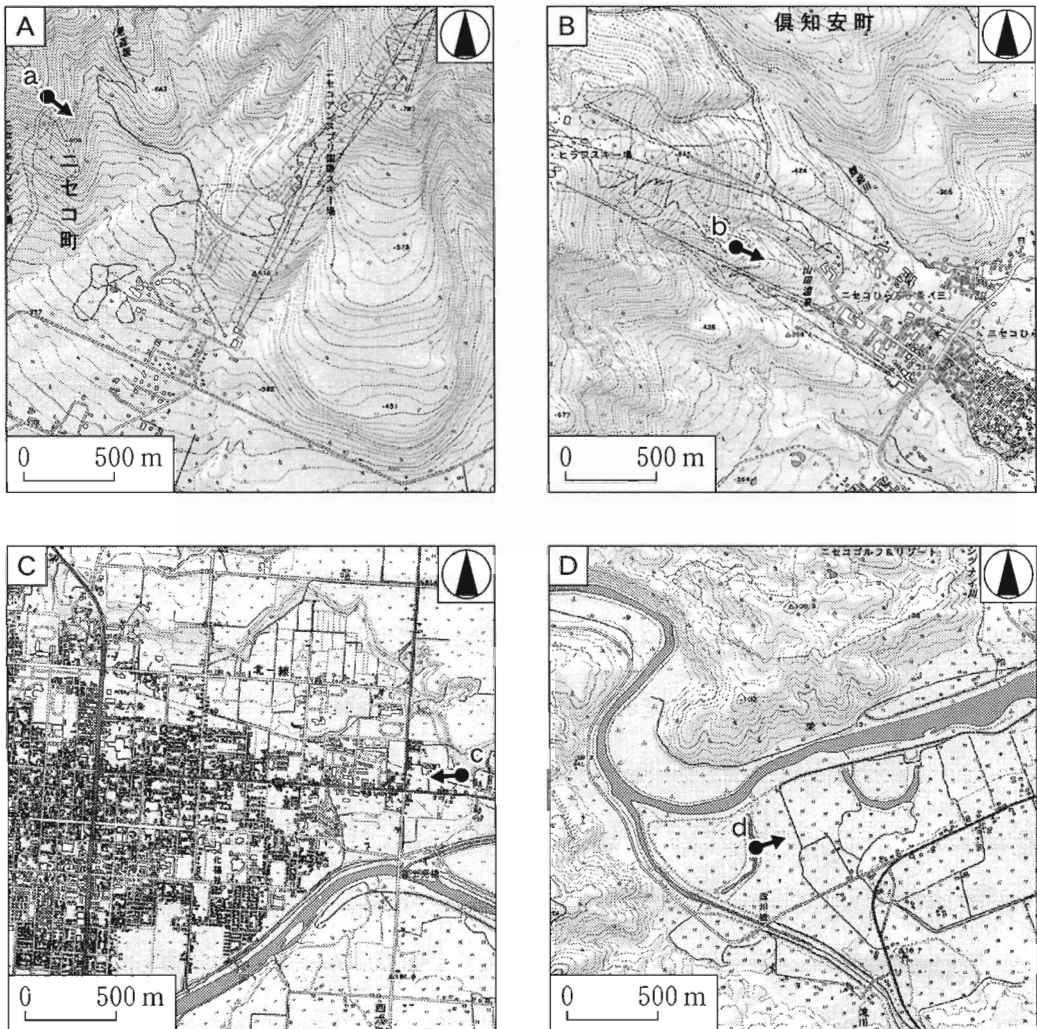
統計年次は2021年。農林水産省の資料により作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
俱知安町	カ	カ	キ	キ	ク	ク
ニセコ町	キ	ク	カ	ク	カ	キ
蘭越町	ク	キ	ク	カ	キ	カ

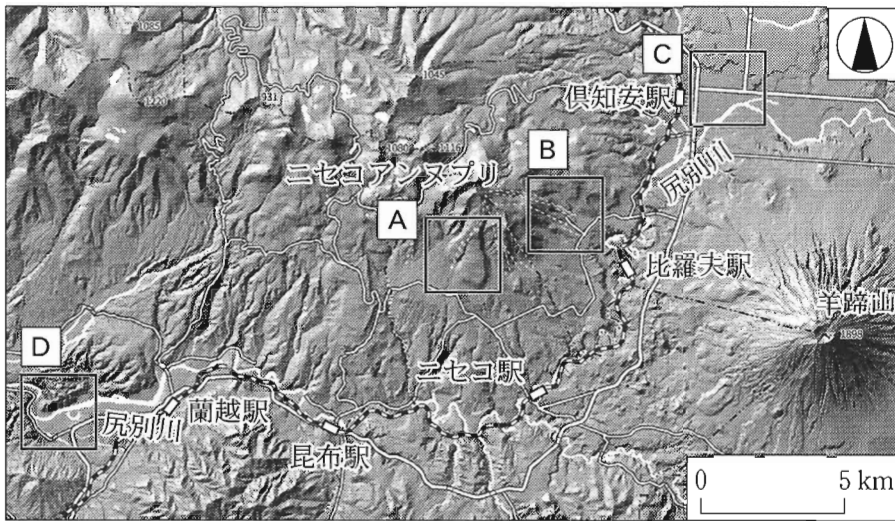
旧地理B

問 3 ニセコ地区でスキーを体験したミウさんたちは、スキー場で撮影した写真や先生が撮影した写真をもとに、ニセコ地区の地形や歴史について考えた。次の図4は、後の図5中のA～Dのそれぞれの地形を拡大して示したものである。また、後の写真1中のa～dは、それぞれ図4中の地点a～dで撮影したものである。図4と図5、および写真1を見て、ミウさんたちが話し合った会話文中の下線部①～④のうちから、誤りを含むものを一つ選べ。 27



地理院地図などにより作成。

図 4



地理院地図などにより作成。

図 5

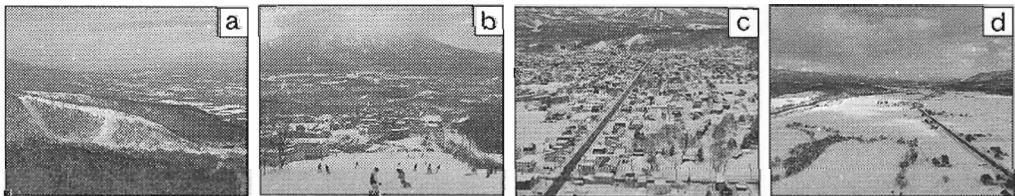


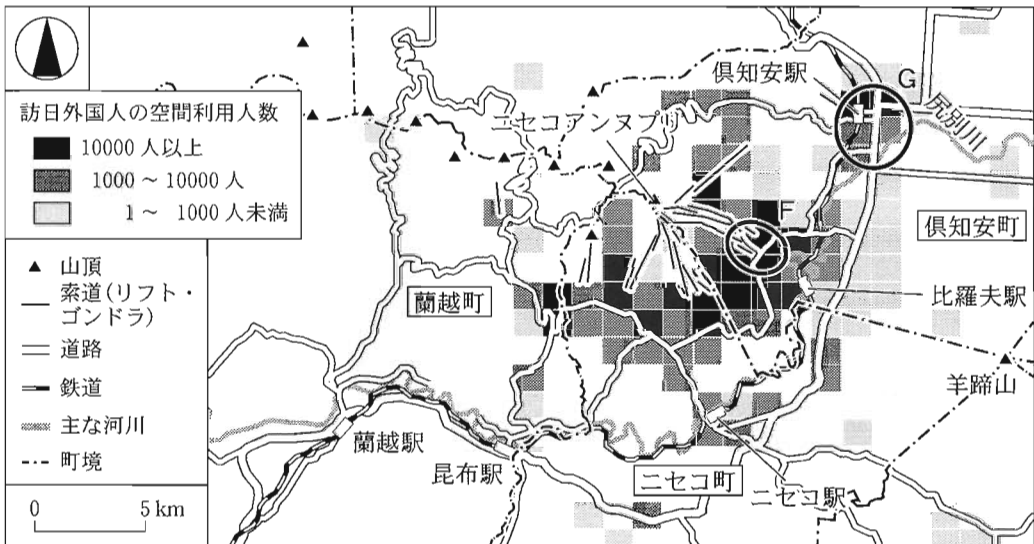
写真 1

- 先生 「^{ようていざん}羊蹄山やニセコアンヌプリを含め、この一帯には火山がみられます」
- ミウ 「地点aから見える丘は、上部が広い緩斜面だね。図4と図5の地図を見ると、①この地形は溶岩が流れてできたということがわかるね」
- カノア 「②スキー場の地点bは尾根上に位置しているね。また、晴れていればスキーをしながら羊蹄山を見ることができるんじゃないかな」
- 先生 「ドローンからの写真では、自然や歴史、人の暮らしの関係が読み取れます」
- ヨシト 「地点cから見える道路網は、北海道における③計画的な開拓の歴史が反映されたものだね」
- サラ 「地点dから見ると、住居が点在し、蛇行したように木々が連なっているね。④これらの木々は、住居を風から守るために植えられたのかな」

旧地理 B

問 4 ミウさんたちは、外国人観光客の来訪による地域への影響を話し合った。次の図 6 は、訪日外国人の空間利用人数*をメッシュ単位で示したものである。また、後の写真 2 中の s と t は、図 6 中の範囲 F と G のいずれかで撮影したものである。会話文中の空欄 x には F と G のいずれか、空欄 y には後の文サ～スのいずれかが当てはまる。空欄 x と y に当てはまる記号と文との組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 28

*スマートフォンなどの位置情報をもとに、各メッシュに 1 時間以上滞在した人の数を日別に集計した数値。



データは 2017 年 8 月からの 1 年間。RESAS(地域経済分析システム)などにより作成。

図 6

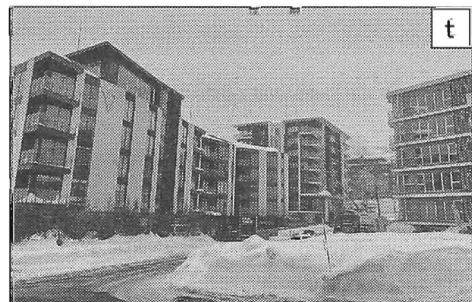


写真 2

- ミ ウ 「図6をみると、ニセコ地区には外国人観光客が様々な場所を訪れていることがわかるね」
- ヨシト 「範囲(x)には写真2のtのように、外国人が多く利用する宿泊施設がみられたね」
- カノア 「これらの宿泊施設は、外国資本によって開発されたものが多いらしいよ」
- ヨシト 「周りにも英語で書かれた看板が多くて、外国のようだったね」
- ミ ウ 「そういえば、このあたりで食べたラーメンは1杯3,000円もしたよ。様々なものの料金に影響が出ているかもしれないね」
- サ ラ 「インターネットで1月の宿泊料金を調べると、範囲(x)にある宿泊施設は、もう一方の範囲の宿泊施設と比較して軒並み高いね」
- ミ ウ 「1部屋1泊10万円を超えているものもあるね。それでも満室になっている宿泊施設も多いね」
- サ ラ 「(y)」
- カノア 「ニセコ地区の観光をもっと調べる必要があるそうだね」

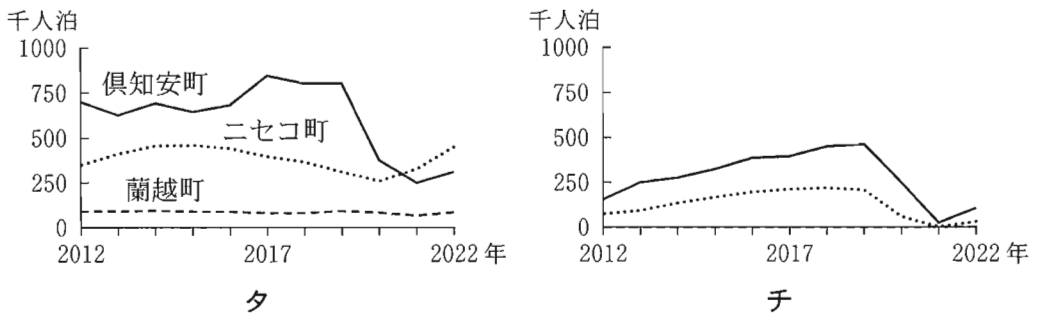
(y)に当てはまる文

- サ 宿泊施設での雇用が増加しても、他の産業への波及効果はないだろうね
- シ 宿泊施設の周辺では、観光による利益を見込んで、土地の価格が上昇するだろうね
- ス すでに宿泊施設が十分に立地しているから、新たに宿泊施設が建設されることはないだろうね

	①	②	③	④	⑤	⑥
x	F	F	F	G	G	G
y	サ	シ	ス	サ	シ	ス

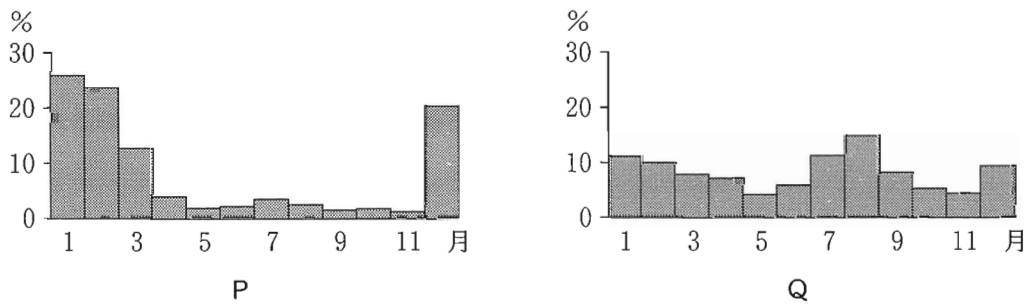
旧地理B

問 5 ミウさんたちは、ニセコ地区における観光客数について調べた。次の図7中のタとチは、外国人と日本人のいずれかについて、各町の2012年から2022年にかけての、延べ宿泊者数の推移を示したものである。また、後の図8中のPとQは、外国人と日本人のいずれかについて、ニセコ地区の2019年における延べ宿泊者数の月別割合を示したものである。外国人延べ宿泊者数の推移と、外国人延べ宿泊者数の月別割合との組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 29



北海道の資料により作成。

図 7



北海道の資料により作成。

図 8

	①	②	③	④
外国人延べ宿泊者数の推移	タ	タ	チ	チ
外国人延べ宿泊者数の月別割合	P	Q	P	Q

問 6 ミウさんたちは、ニセコ地区の観光に対する住民意見にもとづき、今後の地域の目指す方向性を議論した。次の資料 1 は、修学旅行中に実施した聞き取り調査で得られた住民意見の例をもとに、それらに対応する施策案と、施策の効果を評価するための指標案をまとめたものである。住民意見に対応する施策案と指標案としては適当でないものを、資料 1 中の①～④のうちから一つ選べ。

30

